

ニチイキッズイオンモールかほく保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024年2月1日（木）～2月29日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施。
保育施設の評価	評価日	2024年3月11日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	おもいっきり遊ぶ中でおもいっきり学ぶの保育理念に基づきわくわくする経験など取り入れ、工夫した保育に取り組むことができた。
子どもの発達援助	個人の思いや発達に合わせ、一人一人に寄り添うことを心がけ、一人一人が安心して園生活が送れるように努めた。更に年齢に合わせてできることをもっと増やしたり、のびのびと活動できる場をもっと整えていきたいと思う。
保護者に対する支援	運動会・夏祭り・保育参観・相談会などの保護者参加の行事を増やすことができた。保育参加では、子育てのヒントになったり、日頃の子どもの様子が見られたととても喜んでもらった。また一口程度であるが給食の試食も喜ばれた。今後は普段の取り組みの様子を動画でより伝わるように意識していきたいと思う。
保育を支える組織的基盤	全職員が保育理念に基づき、同じ目的をもって取り組めるような振り返りが少なかった。定着できるようにミーティングを強化していきたいと思う。

総評
<ul style="list-style-type: none">・研修に参加できたが、いろいろな研修にも参加していきたい。・日々、静や動を取り入れた活動ができた。・年齢や成長に合わせて安全安心にのびのびと遊べる環境も整いつつある。・保育者は保護者の方にも安心してもらえるように常にコミュニケーションを心掛けていた。・保護者同士で繋がってもらえる場を工夫していきたい。・給食に関しても喫食状況などを毎日伝えることで保育士と栄養士とも連携が取れており、子どもの様子を把握できている。これからも園児が食事が楽しくなるように連携し、工夫に取り組みんでいく。